

No.

ラオス森林保全・復旧計画フェーズ2

運営指導調査団報告書

平成13年1月

国際協力事業団
森林・自然環境協力部

自然森
JR
01-008

序文

国際協力事業団は、ラオス人民民主共和国からの技術協力の要請に基づき、平成 10 年 7 月から同国において森林保全・復旧計画フェーズ 2 を開始しました。

当事業団は、協力開始後 3 年目にあたり、本計画の進捗状況や現状を把握し、同国のプロジェクト関係者や派遣専門家に対し、適切な助言と指導を行うため、平成 13 年 1 月 7 日から 1 月 20 日まで、国際協力事業団森林・自然環境協力部森林環境協力課長 齋藤克郎を団長とする運営指導調査団を現地に派遣しました。

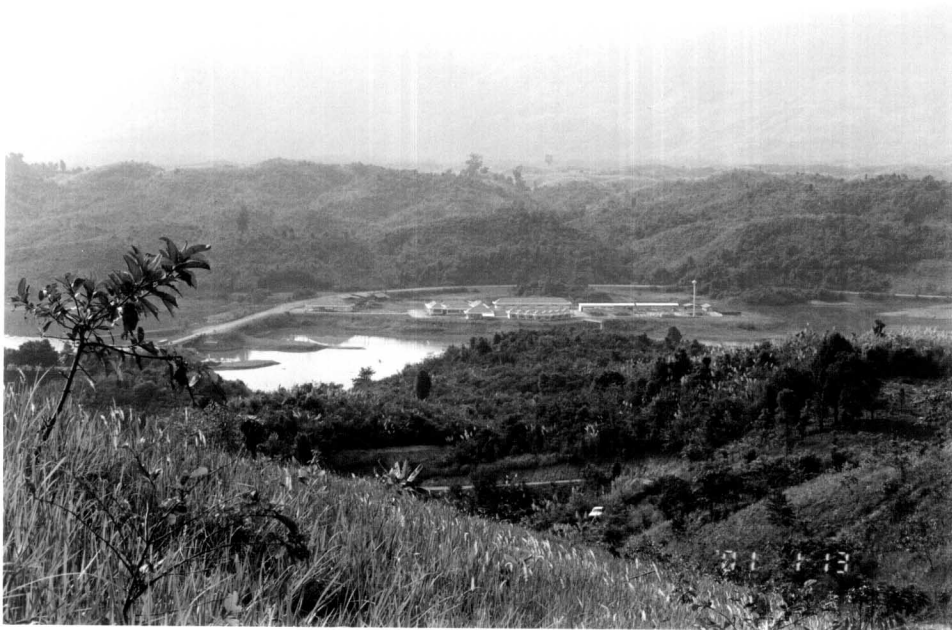
調査団はラオス人民民主共和国政府関係者との協議及びプロジェクト・サイトでの現地調査を実施し、プロジェクトの運営や事業内容等を検討し、必要な指導を行いました。そして帰国後の国内作業を経て、調査結果を本報告書に取りまとめました。

この報告書が本計画の今後の推進に役立つとともに、この技術協力事業が両国の友好・親善の一層の発展に寄与することを期待いたします。

終わりに、本調査に対し御協力と御支援を頂いた両国の関係者の皆様に、心から感謝の意を表します。

平成 13 年 4 月

国際協力事業団
理事 後藤 洋



1

造林センター全景



2

造林センター内



3

造林センター苗畑



4

土地法および森林法に基づく
林地区画



5

分収林



6

分収林